



SOCIAL CINEMA DIALOG

観る、感じる、語り合う
未来につなぐ③時間

ソーシャルシネマダイアログ
@カンテレ

第4回テーマ | エネルギー

上映作品 「パワー・トゥ・ザ・ピープル ~グローバルからローカルへ~」

日程 | 3月29日(日) 14:00-17:00(開場 13:30) 場所 | 関西テレビ なんでもアリーナ



SOCIAL CINEMA DIALOG

ソーシャルシネマダイアログ — 4つのテーマをもとに社会課題を語り合う、(映画+トーク)イベント!

関西テレビはCSR活動として、自然、環境、ライフスタイル、エネルギーなど、さまざまな社会課題をテーマにしたドキュメンタリーを3カ月に1回上映し、ともに語り合うことで解決に向かう場づくりをしています。最終回となる第4回は「エネルギー」がテーマ。あの福島原発事故を引き起こした東日本大震災から4年目を迎えた今、改めてそのあり方について考えます。

6月 | 環境月間



第1回テーマ | 廃棄物とアート

「ヴィック・ムニース ゴミアートの奇跡」
※終了しました

9月 | ピースデー



第2回テーマ | 平和

「ザ・デイ・アフター・ピース」
※終了しました

12月 | 人権月間



第3回テーマ | 人類と文明

「サバイビング・プログレス」
※終了しました

3月

東日本大震災 | 東日本大震災に伴う福島原発事故はエネルギーのあり方だけでなく、ライフスタイルや価値観のシフトという大きな課題を我々に提示しました。
[2011/3/11]

第4回テーマ | エネルギー 「パワー・トゥ・ザ・ピープル ~グローバルからローカルへ~」

(2012年・オランダ作品)



10年という年月をかけて、デンマークのサムソ島で「100%クリーンエネルギー化」を実現したソーレン・ハーマンセンの取り組みなどを紹介するドキュメンタリー。再生可能エネルギーを導入することで、地域でお金が循環し、人々がいきいきとエネルギーを活かして働く様子を描く。

エネルギー革命を実現するためには、意識の転換がカギとなるのです。

ジェレミー・リフキン(文明批評家)

日程・場所

日程 | 3月29日(日)
司会 | 山本 悠美子(関西テレビアナウンサー)
場所 | 大阪市北区扇町2丁目1-7
関西テレビ なんでもアリーナ

お申し込み・お問い合わせ

先着 400 名を無料ご招待!
●申し込みはQRコードか下記アドレスより
http://ktv.dga.jp/media_literacy/6841/
●お問い合わせ csr@ktv.co.jp



会場マップ



タイムテーブル

開場 | 13:30 開演 | 14:00 映画上映 | 14:16-15:05 (49分)
ご挨拶・事前解説 | 14:00-14:16 トーク&ダイアログ | 15:05-17:00

コーディネーター



谷崎 テトラ Tanizaki Tetra

小説家・放送作家・音楽家
アマタホールディングス(株) サステナブルエバンジェリスト

環境・平和・社会貢献・フェアトレードなどをテーマにしたTV、ラジオ番組、出版を企画・構成するかわら、新しい価値観(パラダイムシフト)や、持続可能な社会の転換(ワールドシフト)の発信者&コーディネーターとして活動中。

www.kanatamusic.com/tetra/

ゲストスピーカー



小川 啓一 Ogawa Keiichi

神戸大学大学院国際協力研究科教授

1966年栃木県生まれ。米国コロンビア大学人文科学系大学院にてPh.D.を取得。世界銀行本部教育エコノミスト、神戸大学大学院国際協力研究科助教授、准教授を経て、2007年10月から現職。専門は教育経済学・公共政策。

www.kobe-u.ac.jp/

主催 | 関西テレビ放送



共催 | 公益財団法人信頼資本財団



企画協力 | アマタホールディングス(株)



協力 | 京都市学際総合教育研究推進センター



大阪大学大学院 国際公共政策研究科

